

みうらトーク＆トーク 平成 22 年度第 2 回

日 時 平成 22 年 7 月 16 日（金）
20 時 15 分～21 時 00 分

参加者 初声区長会 44 人

テーマ 「初声地区の美化環境」

1 京急への要望事項について

- ① 三崎口駅周辺の美化強化
- ② 喫煙所の設置
- ③ 外トイレの設置

2 潮風スポーツ公園の案内板設置について



第 1 部「市政懇話会」の後、第 2 部「トーク＆トーク」の意見交換を開始した。

<意見交換>

市長 今日のトーク＆トークのテーマは「初声地区の美化環境」ということで、去年、同じようなテーマで開催していますので、まず、その検討結果をご報告させていただきます。

職員 「1 京急への要望事項について」の「①三崎口駅の美化強化」について、環境課で関係者の方から聞き取りした内容を中心にお話をさせていただきます。

環境課の方で三崎口駅周辺を再度現況調査させていただきました。三崎口駅構内につきましては、人が通るところは大きなゴミが出ていないですが、タバコの吸い殻等小さなゴミは散見されるような状況です。コンビニエンスストアの裏の方に行きますと、飲料パックやペットボトル、弁当ガラなどが捨てられており、やはり人目につかない所にゴミが目立つ状況です。

駅構内、電車の券売機の前から駅舎は京急ステーションサービスという会社が清掃をしています。バス乗り場の周りは京急バス三崎営業所が管理しています。ステーションサービスの清掃員の方は日に 3 回清掃しており、夜 10 時には駅員が直接駅構内の清掃をするということです。夜 10 時に清掃しても、そのすぐ後にポイ捨てがあり、状況としては非常に厳しいと仰っています。バス乗り場につきましては、京急バスの案内員の方が業務の合間に清掃されています。

また、コンビニの店内にはゴミ箱が設置されています。なるべく外にゴミ箱を設置できないかという話をしていますが、外にゴミ箱を置くと、駅という土地柄すぐに家庭ゴミでいっぱいになってしまい、管理が非常に困難で、出されたゴミの

処分費もかかってしまうため、コンビニの外へのゴミ箱の設置はなかなか実現が難しいということです。ただ、店内にはゴミ箱を設置しているので、買った方が食べて捨てる分にはどうぞご利用いただきたいということでした。したがって、買った方のゴミの廃棄のモラルに問題があるという感じがしています。

駅の裏に駐車場があり、駐車場に降りる階段周辺は、桜が植わっていて綺麗なところですが、下を見るとゴミが非常に多いです。京急グループの三崎観光という会社が管理していますが、汚れがひどければ年に 3～4 回はゴミの清掃をしているということです。ただ、処分するそばからゴミを捨てられてしまい、対応に非常に苦慮されています。そこには今申し上げたように桜が植わっており、まちなみ事業協議会さんが桜の剪定、下草刈りの実施とともに清掃を年に 3～4 回実施しており、三崎観光の清掃と合わせると年に 7～8 回は清掃をしていることとなりますが、なかなか綺麗になっていません。

道路、市道 416 号を隔てた横にも三崎観光さんの駐車場がありますが、そのフェンスの内部にもゴミを投げ入れる方がいます。そこも年に 3～4 回は清掃をしています、いちごっこで非常に苦慮されているということです。

市としてはモラルだけの問題では片付けられないところもあります。そこで、駅の利用が多い高校生の方々と一緒に何とか綺麗に出来ないかということで、三浦臨海高校さんと協働で平成 20 年度から年に 1 回スカベンジ活動（ゴミ拾い）をして、平成 20 年度は 94 名の参加、ゴミ 60 キロ、21 年度も 100 名の参加、55 キロのゴミを集めました。22 年度も 10 月 21 日に実施したいと思っています。

この他、三浦臨海高校、大楠高校、海洋科学高校の 3 校合同で、ポイ捨て禁止や乗車マナーの向上を目的に、7 月と 12 月頃に、生徒さんが駅を利用する朝を中心に先生方が見回りをして生徒指導をしています。市は、3 校に対して指導時だけの改善ではなく、継続的に綺麗になるように、普段の環境美化の啓蒙活動についても不断の取り組みとして実施していただきたいと申し入れを行っています。スカベンジ活動をしたときに、地域の方に「今日は何ですか」と声をかけられて、「スカベンジと称して高校生たちとゴミを拾っています」と言うと「良い行いですね。ぜひ続けてください」と、駅なので地域の方々が声をかけてくださいます。高校生たちがゴミ拾いをするを通じた環境美化の意識が芽生え、またその活動を見た色々な方々にも環境美化に関する意識が芽生えて、地域の環境美化が結実するのが理想だと思っています。

市としても、ゴミがゴミを呼ぶような状況は避けたいと思っていますので、引き続き京急さんをはじめ関係の方々に対して、ゴミが捨てられない綺麗な環境を維持するように申し入れ、話し合いを続けていきたいと思っています。

市長

現状での対応をご報告させていただきました。

三崎口駅のゴミの散乱について市民の皆さん、区長会で頂いた意見が中心ですが、それを京急さんに投げかけています。回答としては、京急グループの各社、駅周辺の店舗とも協力をして環境美化への取り組みを検討するとのこと。喫煙所の設置というご要望も頂いていますが、それについては京急で今のところ計画は無いそうです。ただ、ご要望が非常に多ければ、場所も含めて市を窓口にして検討しようと言って頂いています。

三崎口駅の環境美化については市民の皆さんのボランティア活動等もいただいていますし、三浦市の表玄関なので京急さんと双方の意思疎通は図られています。現実的にはいちごっこになってしまっている部分もありますが、飯森の皆さんや三崎口仲田区の皆さんのご協力もいただいていますので、引き続き環境美化に取り組んでいきたいと思っております。

次に、道路の緑化については、駅周辺で6つのボランティアの皆さんに活動をいただいております。実際に植栽の活動をしていただいたり、景観を守っていただいたりということを大変熱心にしていただいております。京急も感謝していますし、市としても大変ありがたく思っております。ボランティアの皆さんと駅の担当の方でまた色々と相談しながら協力していきたいと京急さんからもご回答をいただいている状況です。

先ほど申しましたが、ゴミ箱を設置すると、家庭ゴミを捨てていく人が結構いるらしいです。それを見張っているわけにもいかないので、コンビニでもゴミの対策が一番大変のようですね。確かにゴミ箱を置けば便利かもしれませんが、現実的には難しいという回答をもらっています。

次に、外トイレの設置のご要望があるということですが。

市民

三浦市に行くとなると、(観光前の)最後のトイレが駅のトイレです。三浦海岸駅には外トイレがありますが、三崎口駅は外トイレがありません。(駅員に)頼めば「どうぞ」と改札の中に入れてもらえますが、外トイレがあった方がいいと思ひ、区長会でも話をしました。駅で工事をやっているのでは外トイレを作るのか聞いたところ、「そういう計画はありません」という返事でした。

三浦市で色々(観光などを)始めようというときに、準備万端で三浦市に観光の町として気持ちよく来ていただくためには、外トイレがあった方がいいんじゃないかという要望です。ただ、京急はそういうことを考えておらず、バリアフリーにしたいということだそうです。

市長

その話も京急にしてありますが、駅に必要なトイレの数というのが設計基準であるらしく、現状では中のトイレで間に合うという判断ということ。市民要望もあるので何とかしてほしいという話を京急に投げかけたんですが、現状では厳

しいという回答しか来ていません。みなさん「もう一回がんばれ」と仰ると思いますので、もう一回話をして、要望してみます。

次に、頂いているご質問、潮風スポーツ公園の看板設置の話について、職員から説明します。

職員 大きさが横が 2 メートル、縦が 1 メートルほどの看板を国道の入り口のところに付ける予定です。位置としては、三崎口から引橋に向かっていく入口の所で、車線の 3 分の 2 くらいまで出てくる看板で、目立つと思います。ようやく国道管理者である横須賀土木さんと位置などを決定でき、工事発注をして、これを設置する予定です。

また、入口から歩道を設置する工事と周辺の道路の整備をもう少し実施することになります。もう少しご不便をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

市民 大変結構な看板ですが、この（別の）資料の中で、「総合体育館（潮風アリーナ）」と書かれおり、その裏に行くと「三浦スポーツ公園（潮風スポーツ公園）」と書かれている。こういう風に書かれていると、我々地元の者でも「総合体育館」どこですかと聞かれても答えられないです。たまたまサッカーの応援で来たかたが三崎口の駅で「潮風スポーツ公園はどこですか？」と聞いたそうです。それに対して駅の売店のかたが「潮風アリーナは坂の下にあります」と答えられたので、坂の下の方に行ってしまったということがあったそうです。そういう話がありましたので、このテーマを出させていただきました。潮風スポーツ公園というのがメインになっているのか、それとも三浦スポーツ公園なのか。統一性が無いので、両方書いてもらうのが一番良いのですが。

市長 愛称を募集させていただいて、潮風スポーツ公園という愛称に決定しました。私が決定したわけではなく、審査委員会があって、多くの意見の中から潮風スポーツ公園という名前になりました。両方潮風なのかという話も出ましたが、スポーツ施設として潮風アリーナと潮風スポーツ公園が連携をするのが良いのではないかと、というのが選ばれた理由になっていました。

名前は、愛称を使うのが馴染んでくると一番良いと思うのですが、同じ「潮風」なので、ご案内する時には困ることもあると思います。市の方は潮風スポーツ公園という名称でこれから統一をしていきます。潮風アリーナは潮風アリーナです。ただ、公式な名称、条例上の名称は三浦スポーツ公園ですので、それを変えることはできません。あくまで「愛称」ですので。ただ、その愛称をメインに、条例に際する内容の時以外では、愛称で統一していきます。

市民 表示などもカッコ表示で書いていただければ。公園に来る人の中には正式名で言ってくる方もいるので。もし表示できるなら「潮風アリーナ」も書いて、「総合体育館」とも書いたらいいのではないかと思います。

市長 混乱するといけないので教育委員会や体育協会にも十分徹底をするようにしておきます。同じ「潮風」だと間違えてしまうこともあると思いますので。それを周知・徹底するようにします。
お時間も無くなってきましたが、何か他にございますか。

市民 去年、副区長のかたで、潮風スポーツ公園にある野球場のボールの数のことを質問されていて、その後どうなったのかお聞きしたいのですが。

職員 そのボールに関しては、スポーツ公園の工事がまだ全て完成しておりません。今後最終段階に向けてボールをバックスクリーンの所に付けていく予定でございます。

市民 まだ完了していないということですか。

職員 はい。今もスポーツ公園を一部開園しながら、管理棟の脇などを工事させていただいている状況です。その中で、細かい設計をまだやっております。

市民 ありがとうございます。

市長 よろしいでしょうか。さっきお話いただいたスポーツ公園の管理棟、ここに毛布とか置いた方がいいんじゃないか。きれいだし水はあるし。検討してもいいですよ。飯森は盆地だから水害の危険がありますよね。検討した方がいいかもしれません。

それでは遅くまでお付き合いいただきありがとうございました。また何かございましたら、初声区長会でご意見をまとめていただいたり、担当の初声出張所の館長に何なりとご相談いただければと思います。

今市役所では「YES からのスタート」ということでやっていますので、いきなり断ったりはしません。まずは必ずお話を聞く、という風にしてありますので。今日は長い時間ありがとうございました。

※ 公表については了承を得ております。